

【加須市】 校務DX計画

校務DXを推進していくにあたり、以下を本市の課題とする。そして、解決に向けた取組を行うことで、校務DXをさらに加速させていく。

1 クラウドやサーバを活用したデータ管理

加須市では、校務系データサーバを市役所センターサーバ内に設置し、オンプレミス型で運用している。この校務系データサーバには、文書等をクラウド的に作成・管理ができるほか、市内各小・中学校間でデータ共有を行う機能が備わっている。この機能をクラウド的に活用することで、学校間でデータのやりとりを行い、校務効率化を進めている。

また、現在導入されている校務支援システムは、教務系(成績処理や出欠管理等)・学籍系(指導要録等)・グループウェア機能などを有する次世代の統合型を導入している。また、校務系データサーバと同じように、統合型校務支援システムのデータサーバは市役所センターサーバ内に設置されており、オンプレミス型で運用されている。導入当時は教職員からのとまどいの声が上がったが、現在は各校で積極的に活用されている。また、名簿情報等を登録する際には、市教育委員会から各校の校務支援システムに直接データを登録しているため、手作業での入力が行っていない。

しかし、どちらもオンプレミス型での稼働であることから、アクセスは校務系端末のみと限られている。この端末は職員室の各席に固定され、有線LANによる接続がされていることから、GIGAスクール時代の教育DXや働き方改革の流れに適合しなくなっていることが課題として挙げられる。これらのデータサーバがクラウド環境におかれ、GIGAスクール端末で活用されている教育系ネットワークからもアクセスすることができれば、校務効率化の大きな一歩となると考える。

この状況を改善するために、本市のDX推進課と連携を図りながら、各データサーバのクラウド化に向けた検討を始めたい。

2 学校・保護者間のデジタル連絡ツールの活用

令和5年度からデジタル連絡ツールを導入し、保護者からの出欠連絡をデジタル化した。学校の電話対応時間が減ったことで、校務効率化の一端を担っている。令和6年度からは、学校からの配布文書をデジタル化する機能を活用する学校も増え、印刷や配布する時間を削減することができている。

今後は、現在導入されている校務支援システムと出欠情報を同期させることを目指して、学校現場の教員と情報共有していく。そして、費用対効果を踏まえた上で調達の検討を進めたい。また、学校からの配布文書のデジタル化をさらに進めたい。

3 FAX及び押印の見直し

現在、校務支援システム内のグループウェア機能により、学校—学校間、市教育委員会—学校間の文書連絡・資料送付に活用している。しかし、令和5年12月に文部科学省により発出された「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」に基づく自己点検結果の報告によると、「業務にFAXを使用していますか」—「ある」が100%、「保護者・外部とのやりとりで押印・署名が必要な書類はありますか」—「ある」が93%となっており、高い数値を示している。こうした実情が、クラウド環境を活用した校務DXを大きく阻害していることが指摘されている。

まず、FAXについては、業務での活用を原則廃止する働きかけを強く行う。緊急連絡や校務系ネットワークの不具合により、電子メール等より効率かつ迅速に行うことができる場合を除き、FAXを使用しないよう各種行政機関や学校とやりとりのある事業者に対して求めていく。その際、市教育委員会が主導で慣行の見直しを行い、市教育委員会からの非効率的なFAX送信を廃止する。

押印については学校が保護者に求めているケースが多く見られる。押印が真に必要なかどうかを各校で検討した上で、押印が必須でない場合には、積極的に見直しを求める。提出を求めるものであれば、Googleフォーム等の活用も検討しながら、ペーパーレス化を検討するよう各校に働きかけたい。

4 クラウドを活用したペーパーレス化の推進

現在導入されている校務系データサーバや教育系ネットワーク上にあるGoogleドライブ、統合型校務支援システムのグループウェア機能を活用することで、校内配布資料や職員会議資料をペーパーレス化することができる。しかし、「職員会議等の資料をクラウド上で共有しペーパーレス化していますか」という質問に対し、「全くしていない」と「一部している(半分未満)」の回答を合わせると66.7%である。この回答から、職員会議等をペーパーレス化することに対し、有用性や魅力を感じていないことが考えられる。

この現状を踏まえ、まずは市教育委員会が主催する研修会や会議等において、サーバやクラウドストレージを活用した資料配布を進める。また、メモを取りたいという教職員の声を踏まえ、GIGAスクールタブレット端末であるChromebookでのメモ書き込み手順等も周知したい。その上で、各校における校内配布資料や職員会議資料等のペーパーレス化を進められるよう働きかけを行いたい。